

けんびワークショップ【西条市】

～作品鑑賞や様々な創作活動を通しての発見～

◆活動の目的・理念

- 芸術作品の鑑賞を通して、自分の意見を発表し、自分の意思表示ができるようになる
- 子どもの豊かな感性や表現力を養う
- 使ったことのない道具や材料を体験し、制作することの楽しさを味わう

活動場所	中央公民館		対象学校区名	西条市内全域		子どもの平均参加人数	21 人/日
開催日数 曜日・時間	土曜日	8 日	9 : 30 ~ 11 : 30	活動のべ 日数	8 日	協働活動支援員 のべ人数	16 人
	日・休業日等	日	: ~ :				
参加者募集	広報さいじょうに掲載 小学校を通じてチラシを配布		連携・協力 機関・団体	愛媛県美術館学芸員			

取組の概要

- ＜主な取組内容＞ (1) 対話型鑑賞プログラム (2) 新聞紙で遊ぶ (3) 竹の楽器を作る (4) 藍染め
(5) 工作 クリスマス・ツリー (6) 紙版画 (7) 段ボール工作 (8) 大きな風船



対話型鑑賞プログラム



新聞紙を使って切ったり、丸めたり



竹楽器の作成



藍を使って染色を体験



紙版画



様々な材料を使った工作

児童・生徒の感想

- ・新聞紙だけでいろいろな物が作れることがわかりました。
- ・自分の感じたことと友達のがちがうのが面白かった。
- ・竹の楽器はすごくきれいな音がしてうれしかった。ノコギリは初めて使って大変だったけど、切れた時は気持ち良かった。
- ・竹がいろんなことに使えるからびっくりした。
- ・いろんな友達ができたし、初めての道具も体験できた。これからももっとやってみよう。
- ・小さい時から作ることが大好きなのでこれからも楽しみです。
- ・コロナウイルスで中止にならないでほしい。

＜特色ある取組＞

- 芸術活動、鑑賞のプロが考えたプログラムのため、新しい体験が多い
- 一般では手に入れにくい材料を使って制作ができる。



お家にかざれてうれしい

事業を実施して

【成果】

- いろいろな制作体験ができて、楽しく活動ができた。
- 他校の児童とも仲良くなった。

【課題】

- 制作物及び行程について調整が必要な講座もあり、今年の経験を活かし、次年度へつないでいきたい。